

# 利用成果報告書

- 1 課題番号 R01\_J04
- 2 報告者 野崎京子
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 遷移金属触媒を用いた新規重合および有機合成反応の開発
- 5 使用装置名 元素分析装置（依頼分析）
- 6 利用期間 平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 2 年 3 月 31 日
- 7 利用成果・実績の概要 ニッケル・パラジウムを中心とする新規重合触媒を開発し、元素分析により同定をおこなった。また、白金や銅といった他の金属を含む錯体を合成し、メタンや二酸化炭素といった低分子の変換反応の開発をおこなった。新規錯体の元素分析に成功した。
- 8 社会・経済への波及効果 今回開発した新規重合反応はポリオレフィンという汎用材料に対して新たな機能性を付与することができ、新材料を社会に創出することができる。また低分子変換反応はこれからの炭素循環社会に貢献しうる技術である。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 : 該当なし

## 10 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所（学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別
Copolymerization of Nonpolar Olefins and Allyl Acetate Using Nickel Catalysts Bearing a Methylene-bridged Bisphosphine Monoxide Ligand	J. Jung, H. Yasuda, K. Nozaki	Macromolecules	H32.4.1	国外
Reductive Coupling of Carbon Dioxide and an Aldehyde Mediated by a Copper(I) Complex toward the Synthesis of $\alpha$ -Hydroxycarboxylic Acids	K. Masada, S. Kusumoto, K. Nozaki	Org. Lett.	H32.4.13	国外